

捨て犬・捨て猫を引き取り、元大企業社員寮を活用 障がい者がマンションのように暮らすグループホームをオープン

11月1日、日の出医療福祉グループの医療法人社団 奉志会が、加古川市別府町で。

【概要】

日の出医療福祉グループ・医療法人社団 奉志会(兵庫県加古川市 理事長:大西奉文)は、11月1日加古川市別府町に、障がい者グループホーム「Hinode-Waon シェアホーム元町」を新設いたします。



名称: Hinode-Waon シェアホーム元町

住所: 〒 675-0134 加古川市別府町元町201-1

対象: 精神障がい者、知的障がい者、軽度の身体障がい者

定員: 男性10名(現在既に満床、キャンセル待ち数名)

- 特徴: ①保健所から犬や猫を引き取って一頭でも多くの命を救い、入所者様と一緒に暮らして頂く
②犬や猫と一緒に暮らすことで、入所者様に、動物介在活動(アニマルセラピー)の効果をもたらす(※動物介在活動:動物とのふれあいによる情緒面の好作用などを生活の質向上に役立てるもの)
③元大企業社員寮なので、全室冷暖房・ベッド・家具・事務机・Wi-Fi完備、普通のマンションのように暮らしていただく(プライバシー重視の入居者様にもご満足いただけます)
④医療法人社団 奉志会・大西クリニックの訪問医療や精神科訪問看護ステーションと医療連携しており、入所者様、ご家族様ともに安心。
⑤スプリンクラー設置しており、万一の火災にも安心

背景:

・精神障がい者・知的障がい者が年々増えているのにも関わらず、住まいが不足している

今後:

- ・2年以内に障がい者グループホームを5~6か所程度、加古川市・稲美町・播磨町を中心に、大阪、さらには関東など全国で新設予定。
- ・通常福祉人材はなかなか集まらないが、動物と一緒に暮らせる、自分のペットの動物を連れてきてもいいという理由で職員募集には困らないという珍しい状況となっている。
- ・グループホームだけではなく、障がい者施設として、12月以降、2施設を新設予定
児童発達支援・放課後等デイサービス「SORATO UMIE」(兵庫県加古郡稲美町六分一)、
障がい者雇用・定着支援「シャイン(Shine)」(兵庫県加古郡稲美町野寺字下南岡)

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者: 代表理事 大西 壯司

設立: 2016年7月

会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス: 介護、保育、医療

事業所数: 137カ所 職員数: 約2600人(2019年9月)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。

